

ガバナー公式訪問 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ

会長 秋廣 道郎

日時：2009年10月7日(水) 懇談会 10：00～11：00
合同例会 12：30～13：30

場所：於 谷保天満宮 社務所



ガバナーは、神社本庁の要職におられ、当クラブの例会場である谷保天満宮の宮司津戸会員はその来訪を指折り数えてお待ちしておりますので、公式行事に先立ち、天満宮の参拝を頂きました。手貝地区幹事、西野ガバナー補佐、佐藤グループ幹事を交えました懇談会は、和気藹々の内に進められ、主に我がクラブの特徴をご説明し、ガバナーがこれを丁寧にお聞きになる形で進行了しました。

当クラブは、文教都市に相応しく、青少年の健全育成の事業の充実が大きな特徴で、「交換留学生と中学生との交流会」、「命の大切さを訴えるポスター展」などの取り組み、友情溢れる会員運営と高い出席率が報告されました。

ガバナーの記念卓話は、そのお人柄が会員に強く印象付けられ、特に「笑うと癌を防ぐそうです。祖父が読書家で、落語の本が沢山ありました。勉強の合間にくたびれるとそれらを紐解いて笑っていました。皆さんも笑って下さい。英国ですと、会の終わりにジョークをやります。例会でも笑ってみたいかがですか。こちらのクラブは仲が良いと聞いておりますが、賑やかに、かつ、和やかに行われることを希望いたします。」と締めくくられたのが印象的でした。



Governor's
OFFICIAL VISIT